

科目名	インテリアCAD入門		前期	1 単位
サブタイトル	CADソフトを利用したインテリア設計		演習	
担当者	田中 栄治			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)		反転授業		
ディスカッション・ディベート		グループワーク		
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク	○	
その他		実務経験のある教員による授業	○	
[到達目標]				
目標1: CADソフトの基本操作を理解しいろいろな図形の作図ができる。				
目標2: CADソフトを用いて建築図面(平面図、立面図、断面図)の作図ができる。				
目標3: インテリア設計におけるCADソフトの役割、メリット・デメリットを説明できる。				
[授業概要]				
一級建築士・インテリアプランナー・福祉住環境コーディネーターの資格を持ち、建築設計・インテリアデザインの実務経験のある教員が、建築・インテリア業界で多く利用されているAutoCADを使用して、インテリア設計の作図の基本操作を習得する科目を指導します。				
コンピューターによるインテリア設計を、個人単位でソフトを操作して行います。パソコンを利用した設計手法の基礎知識について理解した上で、テキストを用いて作図の基本操作を習得し、課題図面の作図を行います。課題図面は戸建住宅を題材とし、平面図・立面図・断面図の描き方を習得します。				
[準備学修(予習・復習)の内容・時間]				
テキストを基に授業範囲の予習・復習を十分に行うと共に、他の設計ソフトにも関心を持ち、インテリア設計に関する幅広い知識習得に努めてください。各回、予習復習合わせて2時間程度行ってください。				
[授業計画]				
1.建築製図・CADの基本知識、AutoCADの基本操作				
2.製図の準備				
3.平面図の作成1(通り芯、仕上げ壁など)				
4.平面図の作成2(躯体壁など)				
5.平面図の作成3(建具、造作線などなど)				
6.立面図の作成				
7.断面図の作成				
8.応用平面図の作成1(通り芯、仕上げ壁など)				
9.応用平面図の作成2(躯体壁など)				
10.応用平面図の作成3(建具、造作線など)				
11.応用立面図の作成1(通り芯、屋根など)				
12.応用立面図の作成2(外壁、開口部など)				
13.印刷・オプションについて				

科目名	インテリアCAD入門	前期	1 単位
サブタイトル	CADソフトを利用したインテリア設計	演習	
担当者	田中 栄治		
[成績評価方法] 作図課題1(基本操作による作図):目標1に対応(20%) 作図課題2(建築図面の作成):目標2に対応(60%) レポート(CADソフトを用いたインテリア製図):目標3に対応(20%) [課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 課題は提出前に添削を行います。 [オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。 [メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。 [この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)] 学科DP番号／DP内容:家政1-3／人文科学、社会科学、自然科学、情報処理等の基礎的な知識をもち、生活に関する問題解決のために活かすことができる。 成績評価方法:レポート 学科DP番号／DP内容:家政2-2／社会の問題を発見し、科学的な知識および専門的技能により解決に必要な情報を収集・整理・分析する能力をもっている。 成績評価方法:作図課題1 作図課題2 [この授業と関連する大学全体の教育目標] 教育目標が示す資質・能力等／資質・能力等の内容_:表現力／自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法:作図課題1 作図課題2 [教科書(ISBN)] 書籍名:AutoCADで学ぶ建築製図の基本[AutoCAD 2022対応] 著者名:鳥谷部 真 出版社名:エクスナレッジ ISBN:9784767829296 [参考書(ISBN)]			